資料1-2

第二期長野市農業振興アクションプラン(概要)

大項目	中項目		No.	小項目 個別事業シート)	在日	現況等の		D2	l na	I D4	D.F.		5 状况
①農業の多様な打	担 ア 中心的な担い	丢と			項目 認定農業者	単位	R元 337	KZ 340	R3 310	R4 308	R5 305	R4 ・ (同右)	R5 ・認定農業者の掘起し
い手の確保と育成			1 1007		認定農業者の耕作面積	ha	715	688. 6	735		793	· (同右)	・認定後3年目の者を対象に経営状況のチェックと面談 るフォローアップ
						llu	713	000.0	155	, , ,	173	・新規認定29人(未継続者31人)	・新規認定21人(未継続者29人)
			2 農業		農業法人化事業	件	0	0	0	0	0	・(同右)	・共同利用の農業用機械(コンバイン)の導入に対する ***
					集落営農数 農業機械化補助金		11 4	12	13	12	11		
		F	3 農化	作業支援	機械作業事業/利用農家数	戸	1,459	2,081	2, 191	2, 260	2, 159	・お手伝いさん事業雇用契約者数199人	・お手伝いさん事業雇用契約者数191人
					 農作業お手伝いさん事業・専門作業事業/利	戸	447	435	359	393	297	・(同右) ・研修会(延べ参加者数は299人)・ほ場巡回(春8回、秋8	・お手伝いさん募集を広く情報発信 ・研修会(延べ参加者数444人)・ほ場巡回(春7回、和
	イ 新たな担い手	の確	4 新		用農家数 新規就農者数(給付金等対象者)	,	17	10	9	7	7	回) ・ (同右)	・新規就農希望者の相談に対応し、本人の適性、希望・
	│											・長野地域Web就農相談会12回、就農希望者相談37件	農形態等に応じて提案 ・長野地域Web就農相談会8回、就農希望者相談16件
												・新規就農者数46人	・新規就農者数65人
												・45歳未満で退職等に伴い親元就農する認定農業者の子 (孫)の親元就農を支援	・45歳未満で退職等に伴い親元就農する認定農業者の(孫)の親元就農を支援
			5 農	業研修センター	研修コース受講者数	<u> </u>	68	61	60	103	87	・親子農業体験3回	・親子農業体験6回(単発講座充実)
					 	社	1 172	109	77	225 225	1 246	・(同右)	・受講生に今後の農業へのかかわり方などに関するアトを実施。研修内容の改善や農地取得等の情報提供に
		F	6 企		農地所有適格法人	法人	18	18	19	18	18	・(同右)	・農業研修センターの企業育成コース1社受講
					一般法人	法人	27	28	28	34	42	・ (同右)	・法人の農家創設に総合的に対応
	ウ 農業者を支え 体の活動支援		7 農	業協同組合	農業協同組合正組合員戸数 農業協同組合営農指導員数	戸	14, 519	13, 871	13, 547	13, 770	13, 360	・農協と市で農業振興アクションプランに係るワーキンググループを4回開催	・農協と市で農業振興アクションプランに係るワーキループを2回開催
	「「「「」」」へ」次	`			展業協问組合名展指導員数 農業協同組合販売品販売高	へ 億円	40 107.4	40 109. 2	102.3	38 109.5	39 111.3	· (同右)	・農協が栽培講習会、税務相談など各種講習会等を開
		\vdash	2 書分	年農業者及び女	展業青年協議会会員数	18口	78	109. 2			111.3	・新規就農者激励スポーツ大会(7月)	┃ ・新規就農者激励スポーツ大会(7月)
				農業者の活動支			70	04	03		03	・長野市農業フェアに出展(10月)	・長野市農業フェアに出展(10月)
			援		 農村女性ネットワーク研究会会員数		71	59	57	57	<u>Δ</u> 1	・市長懇談会(3月) ・地産地消料理講習会12回(6~2月)、小学生の味噌づくり	・市長懇談会(3月)・地産地消料理講習会7回(7~2月)、小学生の味噌
							/ '	37] "	"	71	指導11回(11~1月)	導9回(12~1月)
②農地の有効利用	 用 ア 優良農地の確 ⁶	: _{亿ン}	0 傷I	良農地の確保	-	+						・市民向け講座「食農ときめき講座」7回(4~1月) ・農家住宅等建設の農振除外3ha	・市民向け講座「食農ときめき講座」7回(4~1月) ・農家住宅等建設の農振除外13ha
と農業生産基盤の	の農地の有効利	i用	ريخا	及股地の唯体								・農業用倉庫等建設の軽微変更25a	・農業用倉庫等建設の軽微変更8a
整備			10 耕(作放棄地対策	荒廃農地率	%	-	-	30.8	31.4	21.5	・ (同右)	・B分類(山林・原野化した農地)、A分類(再生可能)の不様とも並んに
					」 補助金を活用して耕作放棄地から再生した面	i ha	1. 45	0.43	0.84	0.73	1. 38	・再生面積の年平均0.81ha(H30~R4)	地)の面積とも前年度より増加 ・再生面積の年平均0.96ha (R元~R5)
			44 ##1		積	.	224 (・被災地区荒廃農地利活用補助金1件(0.1ha)	・被災地区荒廃農地利活用補助金3件(1.03ha)
			農功	地流動化対策	利用権設定等促進事業(ストック) 農地流動化助成金交付	ha .	831. 6 92	752. 7 69	835. 4	862.9 107	904.4	・市内32 地区で「実質化された人・農地プラン」作成支援 ・農家相談会44回(農業委員会)	・市内33 地区で「地域計画」の策定に向けた話合い ・農家相談会47回(農業委員会)
	イ農業生産基盤	の整	12 農	業生産基盤整備	市単土地改良事業(農道)全長	m	2,973	3, 272	2,560	2, 224	1,729	・ (同右)	・県営土地改良事業では、事業実施者である県と地元
	備と維持管理	!			 市単土地改良事業(水路)全長		1,667	1 266	1,427	1,612	2 271	・ (同右)	整・事業費の規定額を負担 ・農地防災減災事業では、三才池等のため池地震耐性
						"	1,007	1, 266	1,421	1,012	2, 211	・ (同右)	・市単土地改良事業では、緊急性の高い箇所から実施
				水防除(農業用 水機場の整備)	改修・更新に係る市単独事業	箇所	5	4	6	19	12	・ (同右)・ (同右)	・排水機場の建屋・構造物等の安全点検・排水機場の改修、更新に係る市単独事業では、緊急
			13F/	小筬場の登開)									いものから実施
												・(同右) ・17機場で現地待機、2機場で運転(9月下旬出水時)	・各排水機場の適正な操作・維持管理
		-	14 農均	地・水路等の適	 多面的機能支払交付金の対象面積等	ha	800	817	807	937	939	・17機場で現地付機、2機場で建転(9月下旬五小時) ・農地維持支払5取組組織、面積130ha増加	・23機場で現地待機計48回、6機場で運転8回(5~7月 ・農地維持支払1取組組織、面積2ha増加
	- \ - \ - \ - \ - \ - \ - \ - \ - \ - \		切	な保全管理		1	10=1 1	1010				・資源向上支払2取組組織、面積76ha増加	・資源向上支払取組組織増減なし、面積46ha増加
③地域の特性を決かした生産振興	活 ア 主要農畜産物 産振興	の生	15 果t ご)	樹振興(りん)	りんご栽培面積	ha	1076.1	1060.8	1,020.4	801.4	654.5	・新わい化栽培1.1ha転換・ (同右)	・新わい化栽培1.2ha転換 ・新わい化栽培講習会32回
	12335		-′	•								・半わい化栽培せん定講習会2回、面積0.5ha拡大	・半わい化栽培せん定講習会2回、面積0.9ha拡大
												- 樹園地改植7.7ha(R3まで) - 新わい化苗木助成事業(補助109件0.8ha)	・樹園地改植8.5ha (R5まで)・新わい化苗木助成事業(補助37件0.6ha)
			16 果村	樹振興(もも)	もも栽培面積	ha	204. 4	199.0	186.7	170.7	177.7	・(同右)	・低樹高栽培講習会2回、面積1.2ha拡大
												・樹園地改植0.4ha、継承0.2ha(H25~R元) ・苗木改植11.7ha	▼・樹園地継承0.8ha(H25~R5) ▼・苗木改植11.4ha
		-	17 果村	樹振興(ぶど	ぶどう栽培面積	ha	148.3	148.7	144.0	144.1	146.8	・シャインマスカット等の栽培面積2.5ha増加	・シャインマスカット等の栽培面積6.2ha増加
			(う))	ワイン用ぶどう栽培面積	ha	17 2	13.7	14.3	14 1	15.5	・ (同右) ・ (同右)	・平行整枝短梢剪定栽培技術の推進・樹園地改植0.3ha
						IIId	17.2	13. /	14. 3	16.1	13.3	・(同右)	・果樹高品質安定生産対策事業(ぶどう棚の設置・修
			18 野菜	菜振興	野菜作付面積	ha	313.5	330.8	326.8	308.8	294.3	・ (同右) ・ (同右)	・生産計画等に基づき、地域特性に合った作物を導力・野菜価格名字が等事業の農家負担会に対し、よれる
												· (1947)	・野菜価格安定対策事業の農家負担金に対し、JAを 補助金交付
			19 花	き振興	花き作付面積	ha	23. 4	24.3	26. 1	23.8	23. 2	・技術研修会・検討会114回 ・生産農家15戸増	・技術研修会・検討会115回
		 	20 1⇒0	のこ振興	 きのこ生産量(長野市推計)	t	17, 238	17, 668	18, 909	18, 486	15 . 348	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・生産農家17戸増 ・野菜や花き栽培との複合化の取組
		Ι΄		. — 11177			, 230	, 000	.5, ,5,	.5, 150	13,310	・目揃い会・品質向上に向けた検討会等10回	・目揃い会・品質向上に向けた検討会等3回
												・小規模農家への経営指導12回 ・(同右)	小規模農家への経営指導3回・機能性きのこ開発に係る関西大学と新技術確立に向
													同研究
												・(同右) ・長野県農村工業研究所開発品種「長野農工研B-4号(ぶな	▶・経費高騰対策▶・長野県農村工業研究所開発品種「長野農工研B-4-
												しめじ)」への情報発信会、栽培試験	しめじ)」へ切り替え
		L										• -	・きのこの品評会

重点	上花口	4. 70	N _a	小項目		現況等の)データ					上	联 状況
施策	大項目	中項目	No.	(個別事業シート)	項目	単位	R元	R2	R3	R4	R5	R4	R5
	③地域の特性を活	ア 主要農畜産物の生	21	水稲振興	水稲作付面積	ha	1,449.5	1, 422. 7	1,408.5	1,394.4	1,367.4	・(同右)	・大規模生産者を中心に転作を進め、主食用水稲の作付面積
策	かした生産振興	産振興				<u> </u>			<u> </u>			・ (同右)	を減らして生産調整を推進 ・農業再生協議会から農協の営農指導員等を通じ、主食用米
-					水稲生産者数	経営体	7,377	7, 325	7, 115	6, 896	6,628		【に関する需給見通しの情報提供を行い、転作推進
地 域						,	/15	(20	(22	T00	(04	・令和4年産米における生産数量目安値達成	・令和5年産米における生産数量目安値達成
めの			22	地域奨励作物	地域奨励作物出荷量合計	τ	615	638	623	700	684	・出荷量/小麦△74t、大豆+70t、そば+82t、枝豆△4t (H27比較)	・出荷量/小麦△75 t 、大豆+73 t 、そば+72 t 、枝豆△12 t (H27比較)
特			23	ー 畜産振興(牛・豚	」 「市内畜産飼養農家数合計	戸	64	63	63	72	65	・ (同右)	・戸隠牧場の牛の預託頭数がR3から減少傾向
性 を				など)	 市内畜産飼養農家飼養頭・群数合計	頭・群	4,065	4, 554	4, 263	4, 525	3, 697	・ (同右)	・戸隠牧場の草地改良10ha
活			24	めん羊振興(サ	市内めん羊飼養農家数	戸 一	8	6	7	5	Δ	●・(同右)●・めん羊飼養農家2戸が高齢化により離農	・CSF(豚熱)・鳥インフルエンザ対策 ・めん羊飼養農家1戸が高齢化により離農
か			- '	フォーク)	市内めん羊飼養頭数	頭	412	266	279	280	305	/ 同 士)	・繁殖農家による自給飼料を中心とした飼養
た	-	イ 中山間地域の生産	25	中山間地域の農地	11011111	協定	112	92		93	94	· 信更町涌池集落(新規認定)	● ・中条持畔集落(新規認定)
生		振興		維持	集落協定面積	ha	455.1	394.6	401.0	405.5	406.9	1	
産 振			26	中山間地域の生産	-							遊休農地を優良農地に6,299㎡復元(荏胡麻ほか)	・遊休農地を優良農地に3,480 ㎡復元(荏胡麻)
興				振興								・ワイン用ぶどうの生産団体(3団体)への苗木・棚の購入補助	・荏胡麻の生産団体(2団体)への播種機等の備品購入補助
と	-	ウ 安全・安心な農産	27	環境にやさしい農	 生物利用等環境保全型農業推進事業交付件数	戸	2,562	2,362	2,340	2, 189	2,015	が ・ (同右)	・環境にやさしい農業に取り組む農業者数が増加傾向
販 売		物づくり		業の推進									
カ					農業用生分解性マルチシート導入推進事業交付件数	尸	105	111	115	101	108		
強 化			28	農業生産工程管理	栽培日誌の提出件数	件	20,015	19, 171	22, 119	22, 080	22,050		・栽培日誌の提出や残留農薬の検査等の定められた項目を実
の					残留農薬検査件数	件	189	163	180	193	175	・(同右)	施
促進					放射性物質検査件数	件	3	3	0	0	0		・不要となった農薬や、廃プラスチック等を農協が農家から 回収(不要農薬回収1回/年、農業用プラスティック2回/年)
進	•	エ 災害対策・野生鳥	29	災害対策	果樹共済掛金補助加入率	%	9.0	11.9	9.9	8.3	8.3	・果樹共済の収入保険への加入者移行等により、市の加入率	・果樹共済の収入保険への加入者移行等により、市の加入率
		獣対策										が8.3%まで減少 ・ (同右)	が7.1%まで減少 ・令和3年春の凍霜害対応として、農業者へ融資を行う融資機
					 収入保険補助対象数	 			 	102	160		関に対し、農業災害対策資金利子補給金交付(最終借入人数
					-W/\/\/\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ľ				102	100		12名) ・令和5年春の凍霜害対応として、農業災害対策資金利子補給
						<u> </u>							金交付(最終借入人数15名)
					家畜診療所負担金飼育頭数	頭	441	344	296	342	315		・令和5年春の凍霜害対応として、農協被害農作物貯蔵輸送事
													業に対して農作物災害緊急対策事業補助金により925,688円補助
			29	令和元年東日本台	-							・(同右)	・農業公社、農業委員、農地最適化推進委員が連携して、被
			-2	風災害からの復 旧・復興								・ (同右)	災農地の貸借マッチングを推進 ・長野市農業祭や長野市地産地消推進協議会のスタンプラ
				山、夜央								(四石)	■リーにより、農産物等の販売支援
			30		有害鳥獣捕獲数合計	頭・羽	3,416	3,051	3, 209	3, 350	3, 392	・若穂地区における侵入防止柵(国庫)1.92kmの整備補助 (R4	・若穂地区における侵入防止柵(国庫)1.55kmの整備補助 (R5
				対策								年度末延長36.0km) ・緩衝帯整備7箇所・4.39ha	年度末延長37.5km) ・緩衝帯整備9箇所・3.77ha
												· (同右)	・新規従事者に対してくくり罠捕獲技術の研修会実施
	④農産物の販売力	ア 販路の拡大	31	農業協同組合によ	JA販売先別取扱高	百万円	10,956	10,932	10, 233	10, 961	11, 136		(JAグリーン長野)
	強化と他産業との 連携			る販売活動								・ (同右)	・Aコープ3店舗と連携し、贈答・+小売販売対応のほか、インターネット販売強化としてJAタウンでの販売に注力
	~											(54)	(JAながの)
												・ (同右)	・農産物公式オンラインショップ「たーんとながの」で年間 を通じた販売品目提案
												・ (同右)	・農産物直売所での各種イベント実施
			22	農家の直接販売	 直売所売上額	億円	17.7	22.5	21.9	20.6	22.1	▼・(同右) ▼・ふるさと納税返礼品申込30,184件	- Web 商談会の実施 - ふるさと納税返礼品申込35,652件
				ジビエの活用	市内受入実績(イノシシ・ニホンジカ)	祖	1, 195		782	827			中条地区で開催された、となりの村の道めぐりや農業フェア
				2			1, 170		102	02,	007	したジビエ料理の販売・PR、八幡屋礒五郎との連携事業、ジ	で長野県立大学の学生等と共創開発したジビエ料理のふるま
												ビエ商品物産展でのトップセールスの実施等 ・(同右)	い、ソルガムとジビエを使用したメニューの開発 ・市立小・中学校全校給食でのジビエ料理提供
	-	イ 付加価値の向上	34	6次産業化、農商	特産品開発・加工支援(農業公社)	件	2	3	2	2	3	・ (同右)	・農業者からの相談に関係機関と連携して対応
				工連携		//				_			
			35	スマート農業	スマート農業用機械開発支援	件	-	_	1	1	0	・ (同右)	・温度、湿度、土壌水分の観測及びデータ蓄積、栽培作業解 説動画作成・webページ制作
					スマート農業用機械等導入支援	件		-	3	7	7	・(同右)	・ももの生育状況撮影・観測データ分析
			1	曲与法性	由 /b							· (同右)	・スマート農業の導入者への補助金交付
			36	農福連携	農作業体験(講習)会	回	-		6	7	5	・「農福連携のススメ」4回発行。・体験会5回、マッチング57回	・「農福連携のススメ」1回発行 ・体験会5回・マッチング71回
	5農業・農村に対	ア 地産地消	37	地産地消の推進	地産地消協力店数	店	147	148	156	159	166	・学校給食栄養師を対象に果樹園の視察・ながのフルーツセ	・学校給食栄養師等を対象にネギ圃場の視察・長野市農業青
	する理解の促進					<i>连</i> 而	17.7	77.	21.0	20.6	22.1	】ンター見学・意見交換会実施 】・(同右)	▼年協議会員との意見交換会実施 ▼・「おいしいながのスタンプラリー」キャンペーン開催(10
					直売所売上額	億円	17.7	22. 5	21.9	20.6	22.1	・第52回長野市農業祭をビッグハットで開催/来場者8,500人	~12月)
	ļ	/ 抑士と典せの方法	20	典数化胶充法	 		151	101	12/	220	210	(10月)	・第53回長野市農業祭をビッグハットで開催/来場者8,500人
		イ 都市と農村の交流	, J 38	辰来14 缺父流	農業体験参加者 都市農村交流活動年間参加者	<u> </u>	151 17, 552	191 10, 344		220 12, 064			・農業体験への補助金交付・参加者募集など準備事務支援
					市内小中学校での農業体験実施延べ校数	<u> </u>	17, 552	10, 344	l	12,004			
			39	1 小中学生農家民泊	小中学校農家民泊受入数	人	3, 038	0	106	853		・ (同右)	・長野市農家民泊予約センターにより受入れ窓口を一本化
				誘致		<u> </u>	5, 050			033	1, 500	•-	・新型コロナウイルス感染症の影響で激減した農家民泊の受
			10	市民農園(市民芸	市民農園区画数合計	区画	1,465	1,414	1,328	1, 252	1 271	 	入れ数が回復傾向 ・農業研修センター受講者に安庭・青池市民農園の利用案内
			40	園)	1520区图区图以口目	と国	1,403	1,414	1,320	1, 232	1,411	覧・農業研修センターに同チラシ配架	・ 辰未卯修ピンター支調者に女庭・自心印氏辰園の利用条内 チラシ配布
												・ (同右)	士士 1 1/8 ごかけおとだろうだ田に ヒュナロ曲田が四世
													・市ホームページや広報ながのの活用による市民農園利用者 の募集の周知
			-						2/2				